

保護者のみなさまへ

日頃より、本学の教育研究につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度は、新型コロナウイルスの感染予防として講義形態等が大きく変わっており、保護者の皆様には大変ご心配をおかけしております。

山形大学では、学生の皆様の安全確保を最優先しながら、卒業・修了に向けた学修の機会を保証するために、原則として全ての授業をインターネットを用いた遠隔授業により実施しています。大学としても全面的な遠隔授業は初めての経験であり、システムの増強を進めながら、これまで予定されていたほとんどの授業が遠隔により順調に進んでいます。今後は遠隔会議システム ZOOM 等の活用も拡大して、より充実した教育を提供して参ります。

学生の皆様は、生活に必要な活動にも制約を受け、不安な日常を送っておられることと存じます。学習上の問題に限らず、不安なことや困りごとがありましたら、遠慮無くアドバイザー教員をはじめとする身近な教職員にご相談ください。体調面での不安や不調があるときには、大学の保健管理センターが土日もご相談に対応しております。また、生活の不安などには、学生相談室をはじめとする総合支援センターも対応しております。学生だけでなく保護者の皆様からの相談も遠慮無くお寄せください。

山形大学では、新型コロナウイルスの影響で生活が困窮する学生に対して、学生一人あたり 10 万円の修学支援金を貸与する緊急の経済的支援を行っています。また工学部では、学生からの要望に応じて、教室の一部開放、Wi-Fi 機器の無料貸出、オンライン学習に戸惑っている学生へのサポーター配置等、学習環境の支援を拡充しております。

今後、安全を確保する環境が整い次第、キャンパス内での講義や実験・実習も再開していただけるものと思います。その場合は、3 週間以上前にホームページ等で告知する予定です。

教職員一同、引き続き学生の皆様が充実した大学生活を送っていただけるよう尽力いたします。ご懸念の点等がございましたら何なりとお問い合わせください。

令和 2 年 5 月 27 日

山形大学

工学部長 中島 健介